

英語科

【研究主題】

様々な文化や考えを持つ人との関わりを通して、
新たな「自分」を発見する生徒の育成

【研究副主題】

思いや考えを伝え合い、自己を見つめる学びの追究

公開授業

学級：3年2組 授業者：松園 京子



How can we live ethically?

～人・環境・社会にやさしい商品をPRしよう～

言語活動に取り組む際、「自分の思いを文章で表現したい!」「自分の思いを相手に伝えたい!」と思う一方、よりの確に相手に伝えるためには、どのように表現してよいかと苦心する生徒の姿に出会うことがあります。令和7年度に長崎県教育委員会が掲げた「英語教育改善プラン」の柱として、英語を用いた生徒の「発信力」の育成が挙げられています。その「発信力」を授業の中でどのように育成していくべきか、そのために教員はどのような手だてを仕組むべきか、日々試行錯誤を繰り返しておられる先生方も少なくないのではないのでしょうか。

そこで、本時は“**生徒同士のやり取りの中で、「書くこと」を磨き上げる授業**”を御提案いたします。教科書の本文内容について投げかけられた「問い」に対する自分の考えを作文する過程で、ペアやグループ内で表現方法や構成について意見交流する活動を仕組みます。単元のまとめでは、Unitを通して作成した英文を足がかりとして、人・環境・社会にやさしい商品価値をどのように伝えるかを考えながらエシカルな商品のPR活動に取り組みます。そうすることで、自分の思いや考えを英語で表現する力を磨き、単元全体の「問い」に対する課題解決に向かいます。

当日は、生徒が書きたい内容を英語で表現するために、どのような表現や構成を用いると読み手に伝わりやすいかを考えながら、実際に英文を書き換えたり、表現を付け加えたりする活動を公開いたします。級友とのやり取りを通して、自分では気づかなかった表現の良さに触れ、より読み手に伝わる英文へと改善していく姿を御覧ください。

メタ認知との関わり

本時では、メタ認知的知識である「課題における「目的・場面・状況」を整理し、それに合った表現方法を選択するとよい」を適切に働かせ、自らの英文を見直しながら、読み手に伝わる文章を作成することを促します。

詳細はこちら

長崎大学教育学部附属中学校研究発表会

令和8年6月26日(金) 9:20 ~ 16:10

